監視カメラ運用のためのVMS

VMS（映像管理ソフト（システム））とは

監視カメラなどのネットワークカメラは単体で運用は可能ですが使い勝手や各種機能の活用まで考えるとあまり良いとはいえません。
そこで複数のカメラや各種機能をより効率的に活用するためのソフトやシステムを活用することがあり、これは一般的にVMSといわれます。

ポイント

- VMSの役割
- VMS機能（カメラ登録）
- VMS機能（ライブ映像表示）
- VMS機能（録画設定・録画再生）

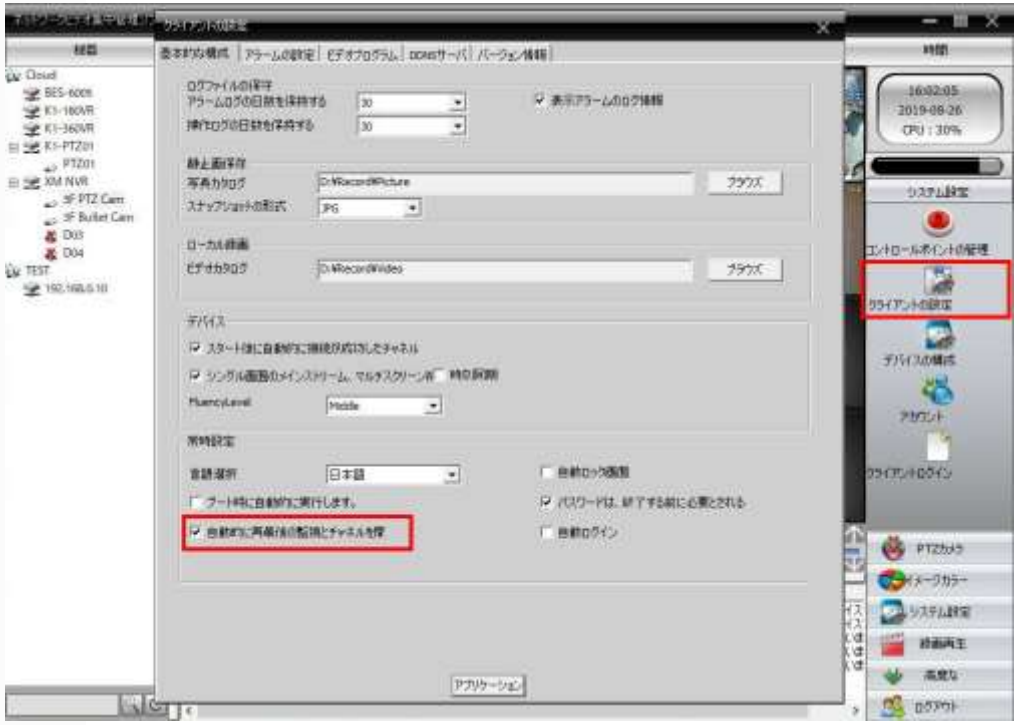
VMSの役割

- 複数のカメラをまとめて管理
- カメラの設定機能に素早くアクセス
- ライブ映像の表示設定
- 簡単な録画と再生
- PCソフトウェア、クラウドサーバー、スマートフォンアプリなどで実行

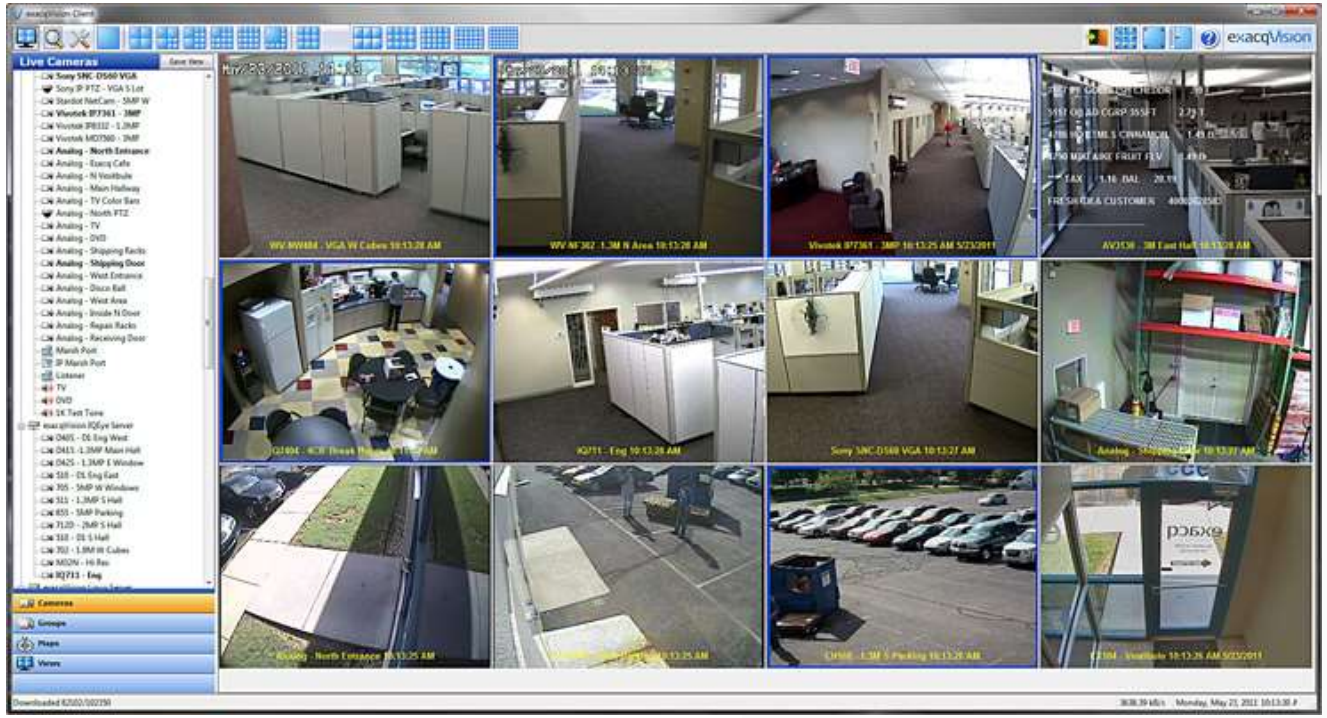
VMS機能（カメラ登録）

- 通常複数のカメラを登録することによってそのカメラの機能や映像表示を管理
- カメラはネットワーク経由でアクセス可能なことが条件

- 画質、カメラ各種設定、録画設定、ライブ映像表示設定などが簡単に。



VMS機能（ライブ映像表示）



- 表示レイアウト設定
- 表示時間や表示方法の設定

VMS機能（録画設定・録画再生）

- 録画スケジュール
- 録画方式
- 録画期間
- 録画映像再生